



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月12日

上場取引所 東

上場会社名 長野計器株式会社

コード番号 7715 URL <http://www.naganokeiki.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 依田 恵夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 上席執行役員 経理部長兼経 営企画部長 (氏名) 矢島 寿衛

TEL 03-3776-5333

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日 配当支払開始予定日 平成25年11月29日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	19,344	3.3	285	△47.0	376	19.8	393	—
25年3月期第2四半期	18,726	△6.7	539	△17.9	314	△8.4	18	△84.2

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 1,061百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 △304百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	19.13	—
25年3月期第2四半期	0.91	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	37,275	15,407	40.9
25年3月期	34,941	14,391	40.7

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 15,232百万円 25年3月期 14,225百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	5.00	—	2.50	7.50
26年3月期	—	5.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,820	5.9	1,410	55.0	1,240	35.7	870	116.7	42.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 —社 (社名) 、 除外 —社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	20,582,984 株	25年3月期	20,582,984 株
26年3月期2Q	34,876 株	25年3月期	34,850 株
26年3月期2Q	20,548,131 株	25年3月期2Q	20,548,224 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成25年4月1日～平成25年9月30日）における世界経済は、米国では住宅市場の持ち直しの動きが続き、個人消費も緩やかな回復が持続しており、内需の底堅さや海外景気の持ち直しを受け、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。欧州では債務危機再燃への懸念が薄らぐなか、企業景況感は持ち直し傾向ではありましたが、依然景気回復への足取りは重い状況が続き、また、中国を中心とする新興国経済も成長率が鈍化するなど、停滞傾向が続きました。

一方、わが国経済は、政府主導による経済政策が功を奏し、円高の是正が進み、企業業績の回復が見られてきましたが、政策期待が先行し実態を伴う回復までには至っておりません。

このような状況のもと、当社グループでは、米国子会社の米国市場での業績は堅調に推移いたしました。ドイツ、インド及び中国市場の業績は低調に推移いたしました。また、国内需要においては回復基調となっているものの、計測機器需要に関連する設備投資動向に大きな変化は見られず、一般的に需要は低調に推移いたしました。

この結果、対米ドルの為替レートが前年同期に対して約24%の円安になったことに伴う連結での為替換算による増収影響があり、売上高は193億44百万円（前年同期比3.3%増）となりました。利益面につきましては、営業利益は2億85百万円（前年同期比47.0%減）、経常利益は為替差益を51百万円計上したことなどにより、3億76百万円（前年同期比19.8%増）となりました。また、四半期純利益は投資有価証券売却益3億73百万円を特別利益に計上したことにより、3億93百万円（前年同期は18百万円の四半期純利益）となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

圧力計事業

圧力計事業では、国内においては産業機械業界向、プロセス業界向及びF A空圧機器業界向の売上が減少いたしました。米国子会社売上高の円安による増収の影響により売上は増加いたしました。

この結果、売上高は99億75百万円（前年同期比2.9%増）となりました。

圧力センサ事業

圧力センサ事業では、需要が低迷していた建設機械用圧力センサは、売上が増加傾向となり、産業機械業界向、プロセス業界向及び半導体業界向の売上も増加傾向で推移いたしました。また、圧力計事業同様に米国子会社売上高の円安による増収影響がありました。

この結果、売上高は52億20百万円（前年同期比11.7%増）となりました。

計測制御機器事業

計測制御機器事業では、電力業界向の油圧ポンプユニットの売上は増加いたしました。自動車・電子部品関連業界向のエアリークテスター及び工場生産自動化設備用の空気圧機器の売上が減少いたしました。

この結果、計測制御機器事業の売上高は22億35百万円（前年同期比0.8%減）となりました。

その他事業

その他事業では、自動車業界を主要取引先としているダイカスト製品の売上が減少いたしました。

この結果、その他事業の売上高は19億12百万円（前年同期比8.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は372億75百万円となり、前連結会計年度末に比べ23億34百万円増加いたしました。主な要因は、受取手形及び売掛金、たな卸資産の増加によるものであります。

負債は218億68百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億17百万円増加いたしました。主な要因は、支払手形及び買掛金、未払法人税等、繰延税金負債の増加であります。

また、純資産は154億7百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億16百万円増加いたしました。主な要因は、利益剰余金、為替換算調整勘定、その他有価証券評価差額金の増加によるものであります。この結果、自己資本比率は40.9%となりました。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、30億23百万円となり、前連結会計年度末に比べ25百万円の減少となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、3億61百万円（前年同四半期は6億53百万円の収入）となりました。

資金増加の要因は、税金等調整前四半期純利益6億37百万円及び減価償却費6億17百万円であり、一方で資金減少の要因は、売上債権の増加額8億46百万円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、2億61百万円（前年同四半期は3億89百万円の支出）となりました。

これは主に、生産設備等の有形固定資産の取得による支出5億9百万円及び貸付による支出（純額）1億98百万円、投資有価証券の売却による収入（純額）5億33百万円があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、2億89百万円（前年同四半期は2百万円の支出）となりました。

これは主に、長期借入金の返済による支出（純額）1億89百万円があったことによるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間における業績の進捗を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、平成25年5月14日に公表いたしました平成26年3月期の通期の連結業績予想を修正しております。詳細は本日別途開示する「平成26年3月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値との差異および平成26年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
記載すべき事項はありません。
- （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,735,040	3,641,624
受取手形及び売掛金	7,330,732	8,340,117
有価証券	3,820	3,821
たな卸資産	6,723,643	7,132,626
繰延税金資産	291,890	308,619
その他	864,957	1,049,550
貸倒引当金	△44,282	△80,815
流動資産合計	18,905,801	20,395,544
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,543,268	9,807,169
減価償却累計額	△7,528,704	△7,642,726
建物及び構築物(純額)	2,014,564	2,164,442
機械装置及び運搬具	17,514,783	18,012,376
減価償却累計額	△15,105,468	△15,670,153
機械装置及び運搬具(純額)	2,409,314	2,342,223
土地	3,881,688	4,124,541
リース資産	229,685	247,937
減価償却累計額	△114,823	△134,855
リース資産(純額)	114,862	113,081
建設仮勘定	686,999	475,764
その他	4,202,098	4,205,348
減価償却累計額	△4,054,231	△4,070,498
その他(純額)	147,867	134,849
有形固定資産合計	9,255,295	9,354,903
無形固定資産		
リース資産	53,667	236,416
その他	1,306,694	1,194,387
無形固定資産合計	1,360,361	1,430,803
投資その他の資産		
投資有価証券	3,955,650	4,174,616
繰延税金資産	73,469	304,943
その他	1,480,691	1,703,735
貸倒引当金	△90,066	△88,672
投資その他の資産合計	5,419,744	6,094,622
固定資産合計	16,035,402	16,880,329
資産合計	34,941,203	37,275,874

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,846,558	3,446,074
短期借入金	6,013,547	6,109,061
1年内返済予定の長期借入金	1,193,429	1,185,863
リース債務	263,584	288,202
未払法人税等	195,446	440,447
繰延税金負債	74,861	54,555
賞与引当金	449,419	397,180
その他	1,318,220	1,563,043
流動負債合計	12,355,067	13,484,430
固定負債		
長期借入金	4,477,545	4,480,733
リース債務	701,860	619,617
繰延税金負債	645,506	828,390
退職給付引当金	2,084,302	2,158,047
役員退職慰労引当金	177,923	178,290
資産除去債務	31,937	32,144
その他	76,027	86,489
固定負債合計	8,195,104	8,383,712
負債合計	20,550,171	21,868,142
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,380,126	4,380,126
資本剰余金	4,478,591	4,478,541
利益剰余金	5,405,594	5,747,399
自己株式	△44,936	△44,905
株主資本合計	14,219,375	14,561,162
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	731,558	1,034,551
為替換算調整勘定	△725,072	△362,877
その他の包括利益累計額合計	6,485	671,673
少数株主持分	165,170	174,895
純資産合計	14,391,032	15,407,731
負債純資産合計	34,941,203	37,275,874

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	18,726,447	19,344,172
売上原価	14,215,751	14,616,697
売上総利益	4,510,696	4,727,475
販売費及び一般管理費	3,970,922	4,441,498
営業利益	539,774	285,976
営業外収益		
受取利息	7,839	12,207
受取配当金	42,277	55,134
為替差益	—	51,978
持分法による投資利益	34,695	45,769
雇用調整助成金	3,371	37,619
その他	63,760	113,098
営業外収益合計	151,944	315,808
営業外費用		
支払利息	122,830	114,934
為替差損	154,127	—
その他	100,546	110,454
営業外費用合計	377,504	225,388
経常利益	314,213	376,397
特別利益		
固定資産売却益	939	5,562
投資有価証券売却益	43,514	373,208
特別利益合計	44,453	378,771
特別損失		
固定資産売却損	2,095	132
固定資産除却損	5,129	16,063
投資有価証券評価損	6,920	—
減損損失	—	101,692
ゴルフ会員権評価損	3,700	—
その他	400	7
特別損失合計	18,246	117,896
税金等調整前四半期純利益	340,421	637,272
法人税、住民税及び事業税	215,275	287,126
法人税等調整額	96,867	△45,690
法人税等合計	312,143	241,436
少数株主損益調整前四半期純利益	28,278	395,836
少数株主利益	9,598	2,660
四半期純利益	18,679	393,175

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	28,278	395,836
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△316,906	303,006
為替換算調整勘定	△148	332,165
持分法適用会社に対する持分相当額	△15,884	30,273
その他の包括利益合計	△332,939	665,445
四半期包括利益	△304,661	1,061,282
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△314,079	1,058,363
少数株主に係る四半期包括利益	9,418	2,918

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	340,421	637,272
減価償却費	550,585	617,856
減損損失	—	101,692
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△18,770	30,980
賞与引当金の増減額(△は減少)	△54,199	△70,964
退職給付引当金の増減額(△は減少)	1,218	△4,565
受取利息及び受取配当金	△50,116	△67,342
支払利息	122,830	114,934
手形売却損	35,108	30,164
為替差損益(△は益)	9,582	△21,253
持分法による投資損益(△は益)	△34,695	△45,769
投資有価証券売却損益(△は益)	△43,514	△373,208
投資有価証券評価損益(△は益)	6,920	—
売上債権の増減額(△は増加)	△220,186	△846,087
たな卸資産の増減額(△は増加)	111,423	△127,530
仕入債務の増減額(△は減少)	△10,116	519,443
未払消費税等の増減額(△は減少)	△18,111	△17,262
その他	342,035	△121,943
小計	1,070,413	356,415
利息及び配当金の受取額	64,265	76,678
利息及び手形売却に伴う支払額	△156,170	△149,158
法人税等の支払額	△324,521	△402
その他の収入	—	77,540
営業活動によるキャッシュ・フロー	653,986	361,073
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△163,166	△470,202
定期預金の払戻による収入	148,162	524,542
有形固定資産の取得による支出	△427,646	△509,221
有形固定資産の売却による収入	1,100	9,877
投資有価証券の取得による支出	△4,927	△2,175
投資有価証券の売却による収入	161,678	535,713
貸付けによる支出	△436,000	△622,100
貸付金の回収による収入	445,243	423,750
その他	△113,878	△151,946
投資活動によるキャッシュ・フロー	△389,433	△261,762

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	12,354,277	12,542,867
短期借入金の返済による支出	△11,702,003	△12,521,825
長期借入れによる収入	194,568	405,165
長期借入金の返済による支出	△700,063	△594,848
配当金の支払額	△102,373	△51,207
少数株主への配当金の支払額	△154	△124
その他	△46,555	△69,931
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,304	△289,904
現金及び現金同等物に係る換算差額	14,771	165,378
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	277,020	△25,215
現金及び現金同等物の期首残高	3,065,824	3,048,308
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,342,844	3,023,093

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	圧力計	圧力センサ	計測制御 機器	計				
売上高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	9,697,981	4,675,304	2,252,505	16,625,791	2,100,656	18,726,447	—	18,726,447
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	899	21,883	285	23,068	3,100	26,168	△ 26,168	—
計	9,698,881	4,697,187	2,252,790	16,648,859	2,103,756	18,752,616	△ 26,168	18,726,447
セグメント利益 又は損失	435,035	△ 147,814	151,039	438,260	106,377	544,637	△ 4,863	539,774

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業、ダイカスト製品事業及び自動車用電装品事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額4,863千円には、セグメント間取引消去△5,530千円、のれんの償却額10,394千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	圧力計	圧力センサ	計測制御 機器	計				
売上高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	9,975,235	5,220,804	2,235,381	17,431,421	1,912,751	19,344,172	—	19,344,172
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	513	24,014	161	24,688	3,992	28,680	△ 28,680	—
計	9,975,748	5,244,819	2,235,542	17,456,110	1,916,743	19,372,853	△ 28,680	19,344,172
セグメント利益 又は損失	298,469	△ 117,781	79,518	260,206	21,364	281,570	4,406	285,976

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業、ダイカスト製品事業及び自動車用電装品事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額4,406千円は、セグメント間取引消去の金額となります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る減損損失)

当第2四半期連結累計期間において、「圧力センサ」事業が有する機械装置について、減損損失を101,692千円計上しております。